

平成31年3月26日

修了式の話

今日は修了式です。皆さんのこの1年はどうだったでしょうか。もう少し、こんなことを頑張っていたらよかったとか、もっとこんなことがしたかったとか、思っている人もいるかもしれませんが。人は、反省し次にそれを生かすことで、成長していきます。春休みを使って、しっかり1年間を振り返ってほしいと思います。

皆さんは、自転車置き場のフェンスに「絆・仲間・愛」と書かれた横断幕に気づいていることと思います。あの幕は、生徒会の執行部が考えてくれました。皆さんはこの言葉を見てどんなことを想像しますか。

私は、伊里中学校の生徒みんな(仲間)を大切にすること、伊里地区を大切に思うことが、人とのつながりすなわち絆を作り、人に感謝したり、思いやりや人を支える力となる愛になると思います。みなさん、3つの言葉を合い言葉に「仲間を大切にし、人を思いやれる」そんな学校を作っていきましょう。

そして、先週の朝礼で、「校歌が堂々と歌える学校にしよう。」、そして1年生を伊里中学校に入学してよかったという思いにしようという話をしました。

修了式は、1年の終わりではありません、来年度のスタート地点です。そう考えて、12日間の春休みに自分のやるべきことを考えてしっかり準備してほしいと思います。みんなに誇れる学校、地域が誇りに思う学校を作るのは、あなたたち生徒です。よろしくお願いします。